



vol.8
都立大学商店街連合会
とりつじん実行委員
みむろしげる
三室茂さん

とりつじんのファンに
なってもらえるのが
うれしい

プロフィール

八雲通り共栄会商店街に店を構える、45年以上続く老舗「茶舗大坂や」の店主。お店を構える傍ら、商店街の各店舗の店主をクローズアップして紹介する「とりつじん」の制作・配布も務めている。趣味は、ギター演奏。

魅力的なお店の人を紹介するガイドブック「とりつじん」

とりつじんは、都立大学商店街の魅力的なお店の人を紹介するガイドブックです。都立大のとりつに、マガジンと人を組み合わせ命名しました。商店街を盛り上げるため、商店街の若手で作り始めました。最初のメンバーは7人。お互いほとんど顔も知らない関係でしたが、せっかく作るなら他にはない、独自のガイドブックを作り、多くの人に読んでもらいたいという熱い思いは同じでした。

そこで注目したのが、都立大学は個人商店が多く、個性豊かな店主が多いことです。お店の人はその地域にしかない唯一無二の存在です。人に焦点を当てたガイドブックは珍しく、似顔絵を紹介し、人となりを知らせてもらうことでお店に来てもらえるんじゃないかと思い、とりつじんが誕生しました。



◀とりつじんの詳細やヴァーチャル・とりつじん100人展はこちらから



とりつじんを知ってもらいたい

ガイドブック作成などの会議は閉店後の20時から。初めは、なかなか意見が出ず、深夜までかかることもあり。似顔絵は、イラストレーターにお店に来てもらい、話を聞く中で雰囲気や表情などを汲み取り、描いてもらいます。しかも、一人ひとり違うイラストレーターが描くんです。インタビューは、私たち実行委員がやりますが、皆素人なので最初は苦戦しました。

1冊目が完成し、たくさんの人から楽しい、面白いと好評をいただき、今では6冊を発行、100人を超えるとりつじんを紹介してきました。とりつじんが広まるにつれ、私も実行委員になりたい、私のお店も出してほしいなど、立候補者も出てきました。中には、遠方から似顔絵を描かせてほしいとの依頼もあり、うれしい驚きです。

どんなことにも挑戦していき、さらに大きくしていきたい

とりつじんの活動は、ガイドブックだけでなく、各店のプロの技を生かした講座などを開催する「とりつ大学」という活動もしています。例えば、寺と和菓子屋と茶屋がチームとなり、寺の本堂で写経体験後にお茶と和菓子を参加者にふるまうといった体験講座を行ってきました。活動を通して、寺・和菓子屋・茶屋がつながり、1店だけではできないサービスで、お客さんに喜んでもらうことができました。置かれた環境で何ができるかを常に考え、工夫を凝らしています。3/11からは、VR(仮想現実)を使った「ヴァーチャル・とりつじん100人展」を開催します(コード①)。ぜひ、ご覧ください。

都立大には、面白くて楽しい人がたくさんいます。ぜひ、一度足を運んでいただき、とりつじんを片手に商店街を巡っていただけたらうれしいです。



4月から区の組織が変わります

企画経営改革推進課
(☎5722-9457、FAX5722-6134)

新しい基本計画の推進に向けて、持続可能な行財政運営、学校施設の計画的な更新や学校規模の適正化などを通じたより良い教育環境の整備、危機管理体制のさらなる強化のため、区の組織を見直します。

新設前の組織名	新設後の組織名	変更理由
企画経営部 政策企画課・ 経営改革推進課	企画経営部 企画経営課	トップマネジメント補佐機能を強化し、ビルドとスクラップを一体的に進めていくため、政策企画課と経営改革推進課を統合し、企画経営課を新設します
	総務部 施設課 施設更新係	学校施設の計画的な更新を円滑に進めるため、施設更新係を新設します
	危機管理部 地域防災推進課	危機管理体制強化の観点から、災害発生時に迅速かつ的確な対応ができる体制の構築や地域防災活動の支援を進めていくため、地域防災推進課を新設します
文化・スポーツ部 オリンピック・パラリンピック推進課		東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の終了を受け、オリンピック・パラリンピック推進課を廃止します
	教育委員会事務局 学校統合推進課 学校統合推進係	望ましい規模の区立中学校の実現に向けて、南部・西部地区の区立中学校の統合を進めるため、学校統合推進係を新設します
教育委員会事務局 生涯学習課青少年係 生涯学習課地域教育支援係	教育委員会事務局 生涯学習課 青少年・地域教育支援係	青少年教育と地域教育支援活動を一体的に推進していくため、青少年係と地域教育支援係を統合し、青少年・地域教育支援係を新設します

4月からめぐろ区報を区内全戸にお届けします

企画広報課区報係(☎5722-9486、FAX5722-8674)

めぐろ区報は、これまで新聞折り込みを主として配布していましたが、新聞購読者の減少により、区民の皆さんにきちんと情報をお届けすることが難しくなっていました。

そこで4月1日号からは、新聞折り込みをやめ、区の腕章を付けた委託事業者が、区内の全戸にお届けします。配布は各戸の郵便受けに投函する予定です。区民の皆さんに、これまで以上に、ためになる情報を分かりやすくお伝えしていきます。

4月からのめぐろ区報

- ・区内の全戸に配布します
- ・発行日はこれまでと同じ1日と15日です
- ・全戸配布に3日かかるため、発行日の2日前(日曜日、祝・休日を除く)から配布を開始します
- ・区内全戸に配布するため、これまでの個別配送サービスを終了します
- ・スポーツ情報も掲載します(めぐろスポーツニュースは終了)

区民の皆さんと一緒に作るめぐろ区報

読みたい記事・感想など皆さんの声をお寄せください

より魅力的な区報にしていくため、区民の皆さんの意見をお寄せください。郵送、Eメールで、広報課区報係(〒153-8573目黒区役所〈住所不要〉、☎kohobosyu@city.meguro.tokyo.jp)へ。

